

自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る

SMLC-2012RE 受信機



【概要】

●本検知器は、急傾斜地の崩落、滑り、構築物の倒壊等の危険が予測または、想定される場所に簡単に設置出来ます。

●内蔵の*超低速加速度検知器及び傾斜検知器により3軸方向の加速度と前後左右方向の傾きの挙動を電気信号として検知、内蔵マイクロコンピュータで処理し、初期設定した加速度検知器の変位量・傾斜検知器の変位角度、等の設定初期値を超えた場合に、安全地域に設置された、受信機側に無線で警報を送信、①警戒、②危険等の信号を受け、**早期に警戒・緊急避難等を予測**し、災害から尊い人命の安心・安全を確保することが出来ます。

*超低速加速度検知器及び傾斜検知器は

経済産業省の支援による「平成21年度・試作開発等支援事業」で採択された「超低速加速度検知器モジュールの試作開発」を応用開発した「超低速加速度モジュール SMLC-ACS11MA」を使用しております。

【特徴】

- ① 設置が簡単（自動設置補正採用）。設置場所に制約が無く任意の場所を選択して固定後は水平補正、加速原点等を自動補正して計測開始し初期設定値信号に応じた情報を発信する。
- ② 特別設計による低消費電力化を実現。（検知器の電源を市販の**単2乾電池 x 3本**使用で約1年間。（但しイベント発生回数により変動します。））
- ② 現場に即したイベント開始時の設定値（検知加速度6段階、傾斜角度6段階）が任意に出来る。
- ④ 複数個の検知器を配置する事で**定点観測以外に広範囲での面観測が可能**である。
- ⑤ 用途に応じた形状及び重量

災害発生時に即時現場への設置・稼働が出来、現場の地盤・構築物の挙動状況に応じた警報を発する事で安全・安心を確保できる。崩壊危険個所に検知器を打ち込み 即時警戒を開始出来ます。設置簡単、操作简单、防水性（IP65/IP67）を考慮した機器構成である

株式会社 イ・エム・テクノ

自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る

【用途】

既存危険個所・予測される危険個所に本検知器を設置する事で、検知信号により事前に危険予測が可能となり、早期に連動して交通制限、立ち入り制限、緊急避難等の情報発信する事で災害から尊い人命の安心・安全を確保することが出来る。

- ①山間部道路の法面の挙動、崩壊監視。
- ②落石危険個所の岩の挙動、崩落監視。
- ③土砂災害現場の地盤の挙動、崩落監視。
- ④危険ガケ地の崩落監視。
- ⑤民家裏山等、傾斜地の地滑り地盤の挙動滑落監視。
- ⑥土石流・堰堤・堤防等の災害監視カメラの起動用検知器としての利用。
(監視カメラの設置されている地域の土石流・堰堤・堤防決壊・発生予測地点に本検知器を使用する事で監視カメラが起動する。) これに依って関係機器の省電力化が可能となる。)
- ⑦地震等で出来た堰止め湖の崩壊危険場所に設置して当該個所の挙動を観測して初期設定値を超えた場合警報を発生し危険を知らせる。
- ⑧既存構築物(建物・橋脚・工事現場仮枠等)の挙動・傾斜角・を観測して初期設定値を超えた場合警報を発生し危険を知らせる。
下記用途として設置が、簡単・迅速・取扱容易・信頼性・等で災害現場における即応性が優れている、本検知器の採用によって、**飛躍的に災害から尊い 人命の安心・安全を確保することが出来ます。**
- ⑨災害復旧作業現場での土砂災害による作業者の二次災害防止用検知器として使用出来る。
- ⑩災害救急作業中のレスキュー隊員の、二次災害防止用検知器として使用出来る。
- ⑪雪崩の初期挙動の検知器として使用出来る。
- ⑫災害時の倒壊危険構築物の危険挙動検知器として使用出来る。

(簡易型・地滑り検知器)
SMLC2012RE 仕様書

1		SMLC-2012RE
2	受信機	特定小電力用受信機(400M帯)
3	受信内容	各検知器から送信された警報内容により ① 警戒 ② 危険 ③ 検知器電池交換 ④ 検知ID番号の4種類の各信号を受信する。
4	警報受信数	警戒・危険の信号の受信回数を表示(0~9までの繰り返し)
5	使用センサー設定スイッチ	使用するセンサーID番号を選択設定するスイッチ
6	センサー状況表示灯 3色表示	各センサー状況を表示 ① ID番号スイッチ ON : 緑色点灯(初期設定) ② 警戒信号受信時 : 橙色点滅 ③ 危険信号受信時 : 赤色点滅 ④ センサー電池低下時 ①の表示灯が緑色点滅
7	警戒信号受信時	②の警戒信号受信時橙色点滅と同時に警戒信号受信時内臓スピーカーより電子音アラームと音声にて所定の警報を発報する。(例)アラーム音・・・地震です、地震です身の安全を確保して下さい”

株式会社 イ・エム・テクノ

〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川17番地 鈴川工業団地
電話 0463-96-4132 FAX 0463-96-4133

SMLC-2012RE

自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る

8	危険信号受信時	③ の危険信号受信時赤色点滅と同時に警戒信号受信時スピーカーより電子音アラームと音声にて警報を発報する。 例) アラーム音・・・”土砂災害 崩落の危険があります警戒して下さい・・・作業者の安全を確認して下さい”
9	センサー電池低下時信号受信時	④ のセンサー電池低下時信号受信時と同時に*①の緑色表示灯が点滅する。 スピーカーより音声にて警報を発報する。 例) アラーム音・・・”検知器の電池を交換して下さい”
10	電源	AC100V 連続浮動充電方式 (充電式電池内蔵) 停電時バックアップ 8 時間
11	使用周囲温度	-10℃~+50℃
12	本体構造	アルミダイキャストボックス 保護等級:IP65 相当 外部警報装置用防水信号出力コネクタ装備
13	外形寸法	W:220 D:80 H:120 但しパトライト/アンテナ長は除く アンテナ長約 180 mm 以下
14	概算重量	5 kg 以下

*本仕様は予告なく変更する事があります。(2015/02/20 作成)。

SMLC-2012RE 受信機を使用するの観測方法

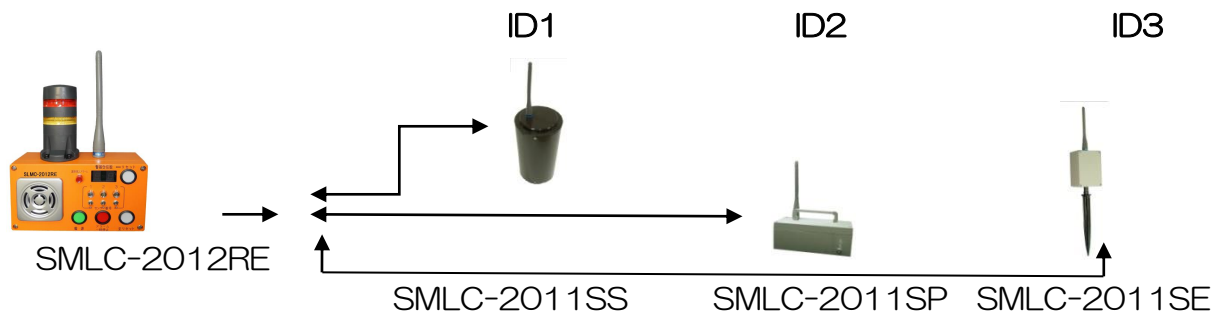
受信機 1 台に対してセンサー 1 台の 1:1 の組み合わせでポイント観測する場合と受信機 1 台でセンサー複数台 1:N (最大 30 台) を組み合わせエリアを構成し広範囲の面観測として使用出来ます。

接続可能センサーは、SMLC-2011SS (定置型センサー)・SMLC-2011SP (携帯型センサー)・SMLC-2011SE (緊急時即設置センサー) が用意されており、設置環境に合わせて、いずれか一台もしくは混合で最大 30 台までの複数台を登録することが出来ます。

SMLC-2012R (1チャンネル搭載) の場合の組み合わせ例

ポイント観測の場合 SMLC-2012RE (受信機)


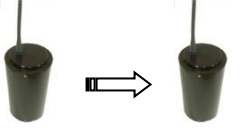
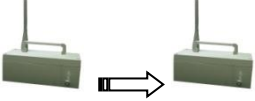

センサー数 : SMLC2011SS/SMLC2011SP/SMLC2011SE 内1台



自然災害からの危険予測を早期可能とし人命安全の確保を図る

エリア（面観測）観測の場合 SMLC-2012R（受信機）

センサー数 : SMLC2011SS（30台）／SMLC2011SP／SMLC2011SE（30台）

	ID1	ID2	ID3
 SMLC-2012RE			
	1エリア内（10台）	1エリア内（10台）	1エリア内（混合 10台）
	SMLC-2011SS	SMLC-2011SP	SMLC-2011SS／ SMLC-2011SP ／SMLC-2011SE 混合

これらの監視センサーは、すべてID毎で1エリアとして扱われます。

各センサーの識別は、無線機のIDによって自動的に行われます。（送信機のID識別表示は別途オプション仕様となります。）